

生活クラブ 福祉たすけあい助成(26期)募集

募集締め切り 5月22日(金)

● 募集対象 詳細は「募集要綱」参照

地域の福祉課題の解決やたすけあい活動、またそれらに関連した自発的（ボランティア）な文化や活動の普及等のための活動。

- ・「市民の共感を広げる事業・活動」
- ・「新規事業・活動の立ちあげ」
- ・「既存の事業・活動の拡大」 等

※ 事業実施期間に必要な広報費、印刷製本費、研修費、設備費、講師謝金、交通費等。

※ 事業実施に必要なスタッフ人件費等のランニングコストも対象となります(条件有)

● 実施事業期間

2026年10月～2027年9月に実施する事業・活動

● 助成額

助成総額 400万円
1件当たりの助成額の上限 100万円 (1団体1申請とします)

● 申し込み方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、メールにてご提出下さい。

申請期間は、4月13日（月）～5月22日（金）17時必着です。

募集要綱、申請書は、かながわ生き生き市民基金のホームページからダウンロードして下さい。

● 説明会

4月10日（金）①10：00～12：00 ②14：00-16：00

オンライン開催（メールまたは電話で事前に申込下さい）

● 個別相談

4月13日（月）～5月15日（金）10時～17時 ※土日祝、4月28日、は除く（1団体45分程度）

応募に際しては、個別相談が必須ですので、必ずご参加ください。

※但し、過去に当財団から福祉たすけあい助成を受けたことがある団体は個別相談は必須とはしません。



贈呈式



選考委員会

生活クラブ福祉たすけあい基金とは

生活クラブ生協組合員を中心とした毎月1000円の「生活クラブまちづくり基金」からの寄付を原資として実施する、市民活動を応援する基金です。

2013年に神奈川初の市民立の公益財団を設立し、これまで276団体に約8,418万円を助成しました。

皆さまからのご寄付により

<志ある資金循環>をめざします。



公益財団法人

かながわ

生き生き市民基金

Kanagawa Lively Citizens Fund

住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15パレアナビル6階

TEL：045-620-9044 FAX：045-620-9045

Meil sinsei@lively-citizens-fund.org

URL:http://www.lively-fund.sakura.ne.jp

募集要項、説明会などの詳細はホームページでも公開しています。



第24期助成団体報告 (2025/09/13)

名称	主な活動地域	申請事業	助成内容	助成額 (円)
一般社団法人 遊びでまちづくりする準備室	茅ヶ崎市	まちのスコール～まち全体が学び場・遊び場	会議費、通信費、諸謝金、 広報費、物品購入費	726,000
人生わくわく船	二宮町	二宮住民「避難所研修」及び「避難訓練及び能登半島地震支援活動から学ぶ報告コンサート」	交通費、賃借料、諸謝金、 広報費	250,000
特定非営利活動法人 メダカのお弁当	相模原市 中央区	第1回 インクルーシブ 進学・就労フェア in 相模原	会議費、通信費、消耗品費、 印刷費、賃借料、諸謝金、 広報費	305,000
NPO 法人シリウス	厚木市	福祉の増進を図りながらまちづくりの推進を図る事業	印刷費、賃借料、広報費	300,000
一般社団法人 セカンドスペーストゥエンティ	相模原市 中央区	不登校児童生徒のための居場所運営事業	交通費、諸謝金、物品購入、 印刷製本費	300,000
特定非営利活動法人 ひだまりの森	横浜市 港南区	子育て期の女性のためのひきこもり支援事業「peace of mind」	交通費、通信費、諸謝金、 等	300,000
NPO 法人ははことファミリー	大和市	こどもの創造力を育む～ことばのたねばこ	交通費、消耗品費、印刷費、 賃借料、諸謝金、 広報費、物品購入費	550,000
川崎朝鮮初級学校 オモニ会	川崎市 川崎区	朝鮮学校と地域の子どもたちのための居場所づくり事業	交通費、消耗品費、賃借料、 諸謝金、 広報費、物品購入費	640,000
特定非営利活動法人 ちがさき学童保育の会	茅ヶ崎市	不登校児童の寺子屋と支援者ネットワーク事業	交通費、消耗品費、諸謝金、 物品購入費	335,000
NPO 法人 JECK	横浜市	大地震による家屋倒壊リスクに特化した防災・減災の啓蒙	交通費、消耗品費、諸謝金	150,000
チャコ村	横浜市 都筑区	チャコ村の藍と綿で遊ぼう	印刷費、賃借料、物品購入費	130,000
合計				3,986,000